

環境情報交流のためのプラットフォーム
環境goo
<http://www.eco.goo.ne.jp/>



インターネットではおなじみの検索サイト、「goo」が21世紀の地球環境を考える場として情報提供しているのが、このサイト。「環境gooディレクトリ5000」では、厳選された登録サイトの中からジャンル別、公共機関・団体別、おすすめデータベースなど大きなテーマからどんどん絞り込んでいくことで、知りたい情報に確実に行き着くことができます。環境に取り組む企業のインタビューやコラムが読める「環境経営」、読むだけであらゆる角度から環境問題を考えられる「Lecture」など、読み物も充実しています。

企業・団体という大きな枠から毎日の暮らしに関わる身近な話題まで、環境について考える時に、また情報収集する時にお役立ちのサイトです。

今回のオーダー
エコロジーライフ
 を考える



地球環境を考える企業・団体が集う
ひろしま地球環境フォーラム
<http://www1.biz.biglobe.ne.jp/~forum/>



地球環境保全型社会の創出を目指して県内の企業・団体が平成5年に設立した環境保全推進組織、ひろしま地球環境フォーラムのホームページ。このフォーラムは、地球環境に関する講演会やセミナー、国際協力事業などを広島県内で行っています。ホームページでは、環境学習サポート情報として、見学受け入れや講師派遣を行っている企業情報、小中学生が企業見学した様子の報告などを見ることができます。

フォーラムでは、「ひろしま温暖化防止プロジェクト」を継続して展開中。会員企業が温暖化防止のための目標や具体的取り組み内容を、「地球温暖化防止宣言」としてホームページ上で公表しています。環境問題は私たちを含め、全人類が考えなければならないこと。広島の企業の取り組み姿勢からは目が離せません。

毎号、いろいろなメニューが楽しめる
 「らしっくCafé」。
 コーヒーの代わりに生涯学習や市民活動に役立つ本やHPなど、
 いろんな情報をご用意して、
 みなさまのご来店をお待ちしています。
 さて、今回のご注文の品は…?

BOOK

エコ・ネットワークキング!
 ～「環境」が広げるつなげる、思いと知恵と取り組み
 著者:枝廣淳子 海象社/2000年12月発行



通訳者・翻訳家・環境ジャーナリストとして活躍する著者が、地球環境の現状について、その体験と思いを紹介した著者のメールニュースを分かりやすくカテゴリーごとにまとめた、環境ガイドブックです。著者が訪れた世界の国々でのエピソードが語られているので、普段なかなか触れることができない各国の環境への考え方などを知ることができます。さらに、随所に紹介されている専門的情報探索のためのホームページアドレスや本、連絡先などは、これから環境問題について学びたいと考える初心者から上級者まで、どの層にも役立つ内容です。メールニュース、本、そして人との出会い、ますますフレキシブルに活動している著者だけに、これから続編も期待できそうです。

※ここで紹介している本は、まちづくり市民交流プラザ3階図書閲覧コーナーでご覧になれます。

BOOK

つながりひろがれ環境学習
こころのエコロジー・ワークショップ2
 著者:小野三津子 編集:小河原孝生 ぎょうせい/2003年7月発行



環境学習のプログラムを立てる時に一つの手掛かりになる、考え方や進め方のヒントをくれるHow To本です。環境問題解決のための自然とのかかわり方だけでなく、コミュニケーションのとり方や精神のあり方といったソフトの分野のアドバイスも充実。「自分ってどんな人間なんだろう?」とまず自分と向き合い、環境に対して身近でできることを探していく、これまでにないエコマインド(こころのエコロジー)に触れた興味深いガイドブックです。

平成8年(1996年)6月に発行された初版を基に、プログラムの組み立て方や実践方法をより具体的にイメージできるように改定された第2段。研修会の実録も入っているので、総合学習などの実践的なテキストとしても使えるガイドブックです。

らしっく 情報の森

いろんな情報の木が「ヨギニヨギ」生えた、らしっく情報の森へようこそ。
 「ひろしま情報ネットワーク」から、さまざまな情報を「紹介」します。
 気になる木、きつとあるはず。

※この情報は2月末現在のデータです。定員や対象が限定されているイベントやすでに始まっている講座もございますので、各お問合せ先に「確認」ください。

イベント

葦舟プロジェクト



一本で年間2トンの水を浄化する葦。その葦を使って束ねた葦舟が宮島へ向けて出航します。大鳥居をくぐる葦舟の姿を見に行こう!

▼日時①4月17日(土)②18日(日) いずれも午前9時〜

場所①観音親水緑地公園②宮島町厳島神社▼内容①葦舟出航見学②宮島で葦舟を迎え、参拝▼参加費①無料②申込不要▼問合せ①090-6418-9037(太田川に葦舟を浮かべる会)、電子メール ashibune@leo-plan.co.jp▼URL=http://www.egroups.co.jp/group/ashibune-project

まちづくり交流ウォーク
 ①江波地区散策コース▼日時4月17日(土)午後1時半〜4時▼場所①舟入南電停西側歩道(午後1時20分集合)▼内容①舟入南電停〜舟入神社〜江波山〜江波電停解散

②広島城コース▼日時⑤5月15日(土)午後1時半〜4時▼場所①まちづくり市民交流プラザ

(午後1時20分集合)▼内容①プラザ〜外堀跡〜広島城天守閣解散

③比治山下コース▼日時⑥6月12日(土)午後1時半〜4時▼場所①まちづくり市民交流プラザ(午後1時20分集合)▼内容①プラザ〜NTT袋町〜とうかさ〜比治山下電停解散

▼参加費①いずれも無料②定員③各先着30人④申込・問合せ⑤氏名、連絡先を⑥070-5524-0124、または⑦545-3838(広島市観光アシスタント協会 まちづくり交流ウォーク係)へ

フェイス・ピープル・プレイヤーズ公演
 カナダ・トロントを拠点に活躍する人形シヨウのプロ劇団がやってきます! 団員のほとんどが知的障害者で構成され、ハンディを持ちながらも芸術性の高いシヨウは、ブロードウェイはもとより多くの人たちを魅了しています。等身大の人形が踊る、ユニークでファンタジーあふれる舞台に触れてみませんか?

▼日時⑦7月25日(日)午後6時半〜、26日(月)①午後2時〜②6時半〜▼場所①アステール

青少年野外活動センター「ボランティア講座」
 ▼日時①⑤5月15日(土)・16日(日)の1泊2日②6月12日(土)・13日(日)の1泊2日 全2回▼場所①青少年野外活動センター(安佐北区安佐町)▼対象

講座 セミナー



市民アカデミー事業
 「乳幼児の子育て支援セミナー」
 ～親・おや? やつてんのも楽じゃない! 子育てってどこに行くん?～
 ▼日時①⑤5月15日(土)午前10時半〜午後12時半▼内容①子育ての辛さはどこから来るのか、これからの子育て支援に必要なものについての講演▼対象①子育てしている人、支援している人、子育てに関心のある人など誰でも

①18歳以上(高校生不可)▼内容①レクリエーション、野外炊飯、救急法など▼参加費①4千円程度②申込③氏名・住所・電話番号・年齢・性別を明記したものと90円切手を同封の上、同センター(T7311271安佐北区安佐町小河内5135)へ▼問合せ④835-1444

▼日時②5月22日(土)午後1時半～4時半▼内容講演会の内容を深めるためのワークショップ。参加者の交流お茶会・名刺交換会あり▼対象ワーカー(①が不参加でもOK)▼場所いずれも女性教育センター(中区)▼定員先着80人①②とも託児あり(無料)▼問合せ☎228・8318(子育ておたがいま)ズ実行委員会、☎248・3312(女性教育センター)

募集

沼田公民館

①おくはた電ボ隊サポーター

▼日時4月～翌年3月までの月1回日曜日▼内容小学生とその保護者を対象とした自然体験学習

②自然体験学習

おくはた分校第2期生▼日時月1回平均、日曜日の午前・午後▼対象小学生とその保護者(1名)※父親の参加歓迎▼内容旧奥畑分校を拠点



点として、農業や自然を体験学習します。1泊2日の林間学校もあり▼定員抽選30組▼場所いずれも安佐南区沼田町奥畑地域▼締切り4月15日(木)消印有効▼申込・問合せいずれも☎848・0242(沼田公民館)

山まゆのついで

”絹糸のダイヤモンド”と言われるマユを作る、ヤママユガの幼虫を飼ってみませんか?

▼日時4月から第1土曜日の



午後1時半～3時半▼場所三入公民館(安佐北区)▼内容公民館は場での飼育展示、水さし法などによる家庭での飼育、活用法の検討、子ども対象のヤマユを使った工作教室の実施▼受付随時▼申込問合せ☎818・1418

あなたが知っている

「天神川」を教えて下さい



広島駅～向洋駅間の新駅の名にも選ばれた「天神川」。今、その多くは埋め立てられています。が、源流の尾長天満宮からは美しい水が湧き出しています。忘れ去られている「天神川」をこれからの人たちに伝えるため、情報を集めています▼期間随時▼内容天神川に

関する情報(写真、地図、文章など)を募集し、コンピュータデータとして保存、地域の教育活動やまちづくり活動に活用▼情報提供先NPO教育環境コーディネーター事業(〒735-0011安芸郡府中町瀬戸ハム3・23・18瀬方)▼問合せ☎283・2324、電子メールichinose@n3.megae.ne.jp

「中国ろうきんNPO寄付システム」にご参加下さい

100円寄付で小さな市民活動に参加しよう! さまざまな分野で活躍する広島のNPO法人と市民、勤労者をつなぐ新しいシステムです

▼期間随時▼内容ろうきん普通預金口座から自動振替で、100円以上100円単位、「毎月」「時金」「毎月と2時金」の3タイプ(2時金は7月と1月)、振替手数料免除、寄付する活動分野を選択。寄付すると「ひろしまNPOセンター」から年1回ニュースレターなどの活動報告が届きます▼申込方法最寄りの中国ろうきん営業店(広島県内)へ▼問合せ☎261・6311、☎264・4519(中国労働金庫広島営業本部)、☎568・8027、☎261・0

841(中国労働金庫 地域福祉部)

JICA

(独立行政法人国際協力機構) 青年海外協力隊員募集

自分の持っている技術や知識を生かし、開発途上地域の住民と協力する青年を派遣

▼活動期間原則として2年間▼活動場所アジア、アフリカ、中南米、中近東、大洋州、東欧地域の約65カ国▼分野農林水産、加工、保守操作、土木建築、保健衛生、教育文化、スポーツの7部門、約140職種(活動内容について詳しくはJICAホームページをご覧ください。また各地で体験談&説明会も行います)▼対象20～39歳までの日本国籍を有する人▼定員選考800人程度▼募集期間春募集4月10日(土)～5月20日(木)▼申込JICAホームページもしくはJICA青年海外協力隊事務局に所定願書を郵送▼問合せ☎082・421・6300(JICA中国)▼URL=www.jica.go.jp/

自分が誰かの役に立つってうれしいよね!



助成

広島国際文化財団平和創造基金ヒロシマピースグラント2004

▼対象次の活動企画を実施する個人、グループ、団体①被爆体験の継承、平和創造のための活動企画②国内、国際的な平和交流を目的とする活動企画③調査研究、教育などの幅広い平和啓発のための活動企画▼応募期間4月1日(木)～5月31日(月)必着▼応募方法所定の申請書に記入し、同財団に申請する(応募書類は原則として返却しません)▼選考6月末日までに文書で通知。7月中旬に交付予定▼問合せ財団法人広島国際文化財団〒730-0854広島市中区土橋町7番1号(中国新聞ビル8階)☎☎294・4621、電子メールcs8f@hiroshima-cdas.or.jp

水都ひろしま「水辺の活動」をテーマとした市民活動助成▼対象市内在住の人が過半数を占めるグループが、海や川

で実施する活動▼活動例水辺の音楽会など文化活動、環境学習会など▼助成金額1件30万円以内(予定)▼募集期間5月初旬から約1カ月間。詳細は、ホームページをご覧ください。申請書は、ホームページからダウンロードできます▼問合せ☎504・2676、☎504・2309(広島市都市計画局都市政策部)▼URL=http://www.city.hiroshima.jp/toshikei/toshisei/nizumomiyako/

平成16年度「川に学ぶ」活動助成

▼対象市民団体、学校等の非営利団体による公益的な活動で①河川・海岸等の水辺や、水辺に関わる地域をフィールドとして行う自然体験や環境教育等の活動②河川・海岸等に関するセミナーやスクールの実施、情報の提供等の活動▼対象期間原則として4月24日～翌年1月31日の間に実施する活動▼助成金額1件10万円以内▼締切り4月23日(金)必着▼申込所定の申込書(ホームページからダウンロード可)に記載の上、財団法人リバーフロント整備センター「川に学ぶ」活動助成事業事務局(〒102-000

82 東京都千代田区一番町8番地一番町Fビル)へ郵送▼問合せ☎03・3265・7121▼URL=http://www.rfc.or.jp/

平成16年度 損保ジャパン記念財団 社会福祉助成

▼対象社会福祉の分野でNPO法人の設立を計画している団体。ただし、今年度中に設立認証申請を行うこと(所轄庁受付日が、平成16年4月1日から翌年3月31日までのもの)▼活動内容障害者、高齢者を対象とした、主として在宅福祉に関する活動▼助成金額1件30万円▼応募期間4月1日(木)～30日(金)(消印有効)▼申込所定の申込書(問合せ先に電話かファクスで請求、もしくはホームページからダウンロード可)に記載の上、損保ジャパン記念財団社会福祉助成係(〒160-0022東京都新宿区新宿3-1-16 損保ジャパン新宿東ビル11階)へ郵送▼選考7月上旬の助成を予定▼問合せ☎03・5919・0711、☎03・5919・0710▼URL=http://www.sompo-japan.co.jp/foundation/

らくらく広場

読者プレゼント!!

▼P9おもしろP5ポットからタカキベーカーリー・ロニーマーク入りランチバッグ 10名様

提供/タカキベーカーリー 食パン1斤が入る手頃なサイズのランチバッグです

▼おみじまんじゅう詰め合わせ 5名様

提供/にしき堂

広島名物もみじまんじゅうを、たっぷり詰め合わせてお届けします

▼お好み焼材料セット5人前 6名様

提供/オタフソウス

お好みソースにお好み焼ミックス粉、いか天入り天かすなどが詰まった材料セット。これさえあれば、プロ級の広島風お好み焼が楽しめます



▼「ごまあえの素3種類セット」10名様

提供/三島食品 ゆでた野菜に和えるだけのごまあえの素、ごまあえの素ゆず、黒ごまあえの素セット

春待号(第6号)読者プレゼント当選おめでとう! ■雨田光弘さんの絵ハガキ/山田喜久次さんほか4名■吹きガラス体験チケット/古本春美さんほか4名■ゆかり胡麻入り、ゆかり梅入りセット/松本祐加さんほか9名■油谷さんからあなたに贈る世界で一つの絵手紙/大久保男さんほか9名

お詫言と訂正

春待号(第6号)の表紙のモデルの子の名前が間違っていました。正しくは、榎下星南ちゃんです。



同号のP20「広島市立大学」の住所が間違っていました。正しくは、広島市安佐南区大塚東3-4-1です。お詫言して訂正いたします。

「らくらく情報の森」に載せてほしい! というイベントや募集情報などがありましたら、郵送ファクス・電子メール等で、らくらく編集部までご連絡をお寄せ下さい。

らくらく編集部 〒7300031 中区紙屋町1-22 広電ビル6階 (株)ガリバーロダックス内 TEL 082・240・0768 FAX 082・240・7595 E-mail info@gariver.co.jp

読者プレゼントの締切りは5月15日(土)消印有効です



今求められている「ファシリテーター」の存在から、これからはそこに住む市民が中心となる活動が求められています。多くの方がまちづくりに関わるといことは、それだけ思



まちづくり学校
総合プロデューサー
下田 卓夫さん
(有)ラーベン代表、まちづくり
アーキテクト、「級建築士」



お手玉を使ったコミュニケーション体験(第2回目)

（瀬野川流域郷土史懇話会）
故郷に恩返しをという思いから、郷土史を調査・記録しています。この学校でさまざまな分野の人と、一緒に学び、相手の立場に立ち思ひやるといった考え方が、改めて必要なことだと実感しました。



受講生の声

いや意見も多種多様になつてくるといこと。そういつた多人数を対象に、一つの目的に向かつて進行できる「ファシリテーター」となる人が、必要になつてくるのです。少数意見を含む参加者のさまざまな声を限られた時間の中で引き出すなど、積極的に柔軟な個性あふれる能力を持つファシリテーターが、この学校で育つてもらえたらと思います。



学校の運営サポートで大活躍した学生の皆さん

サポートスタッフの声

（古川ファンクラブ）
古川を拠点に自然体験学習や清掃活動を行つています。学校では、少数派でも場の空気を乱すことなく意見が言える、広い視野を持った多くの人に出会い、良い刺激となりました。



松田 利恵さん



講座の様子をまとめた「まちづくり学校新聞」が毎回発行されました



池田 亜依さん

この学校でさまざまなことを吸収し、成長できたことと実感しています。出会いは僕にとって大きな財産です。

原 麻里絵さん

学校でのさまざまな体験学習の中で、相手に対して、また自分に対してたくさん発見がありました。

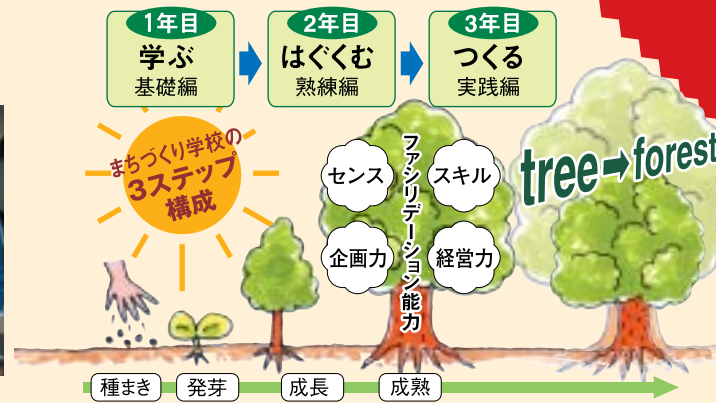
池田 亜依さん

楽しい学びの場を共有でき、勉強になりました。私を含め受講生の皆さんで、今後「ステキなまちをつくる」をいけたらと思います。

新魂の熱い答えをいただきました。今後も交流を深めようとの約束を交わしました。

まちづくり学校は…

さまざまなまちづくり活動の場面で役立つファシリテーション技術を、3カ年にわたり継続してステップアップしていく講座です。



こんにちは、プラザ通信です。
まちづくり市民交流プラザのいろいろな
話題や情報をお届けに上がりました。

平成15年度
まちづくり学校開校！
まちづくり活動を
進めたい人のための
ファシリテーター育成
セミナー
市民参加型のまちづくり活動にかかわっている人や経験のある人を対象に、さまざまな活動場面で役立つファシリテーション技術を学ぶ「まちづくり学校」が、1月21日スタートしました。市民グループ、企業、公民館などさまざまな領域から、30人の方が受講し、全5回の基礎編を修了しました。

まちづくりで大切にしたいことを話し合いました(第3回目)



人と人が集う場ではお互いにコミュニケーションをとり、知恵やアイデアを出していく場面があります。そのような場で、参加者が主体的にかかわれるよう意見を引き出し合意形成を促す役割を果たす、「ファシリテーター」の存在が求められています。

まちづくり学校では、「基礎編」「学ぶ」「熟練編」は「ぐくむ」「実践編」「つくる」のプロセスを3カ年にわたって実施し、「まちづくりファシリテーター」の育成を目指します。今回の基礎編で

基礎編カリキュラム(全5回)

平成15年度 ひろしままちづくり学校
「市民参加型のまちづくりを進めるためのファシリテーション技術基礎講座」

1 1月21日(水) 開校式 (オリエンテーション) みんなで目的を共有しよう	2 2月4日(水) コミュニケーションスキルを身につけよう	3 2月18日(水) 心地よい会議のつくり方を学ぼう	4 3月3日(水) ファシリテーションの手法を活用してみよう	5 3月17日(水) 私たちのファシリテーター像を描こう
--	--	---	---	---

公開セミナー

3月14日(日)
市民・企業・行政の協働を進める上でのワークショップ・ファシリテーターの役割

Information

まちづくり市民交流プラザ(☎545・3911)へ

企業の社会貢献事例集
「ひろしま元気づくり
カンパニー」発行

企業が社会貢献活動を行う上で、参考となる事例を紹介した冊子(A4判60ページ)を発行。広島市内に本社・支社を置く会社など、約40事例を掲載しています。4月上旬から順次まちづくり市民交流プラザや公民館等で閲覧できます(プラザホームページからもご覧いただけます)。

ボランティア

人材バンク発表会

本誌「達人図鑑」でも紹介している「ボランティア人材バンク」に登録している達人たちの発表を行います

▼日時 10月16日(土) 19日(火) ▼場所 群馬県 対象 市内在住で、昭和20年(1945年)4月1日以前に生まれた人 ▼予選会種目 社交ダンス、ボウリング、インディアカ、弓道、太極拳、卓球、テニス、ゴルフ、ソフトテニス、マラソン、フットバレーボール、水泳 ▼会場 参加費、申込期限、申込先は種目で異なります。詳しくは、

第二期ソーシャル ガーデナーズスクール

ソーシャルガーデナーとは、まちなかの公園や花壇などで花や緑を育てる人のこと。植物の育て方を基礎から学んで、地域や家庭を緑いっぱいにしませんか?

本誌表紙の花の演出もしていた、この講座の講師を務める橋本真知子さん



50人の第1期生のうち30人が、現在ソーシャルガーデナーとして市内のあちこちで活躍しています。

▼日時 4月22日～11月25日(8月を除く)の毎月第4木曜日(9月のみ第3)午後1～4時 全7回 ▼場所 まちづくり市民交流プラザ ▼内容 花をたつぷり咲かせるコツ、株分けの知識、花壇の植え込みデザインなど ▼受講料 1万7千500円 別途各回3千円程度の実費が必要 ▼定員 先着30人 ▼申込 問合せ 電話で、NPO法人セトラひろしま(☎545・7611)へ

●「インフォメーション」コーナーの申込・問い合わせは……

まちづくり市民交流プラザ 〒730-0036 広島市中区袋町6-36 ☎545・3911 ☎545・3908 E-mail m-plaza@hitomachi.city.hiroshima.jp ▶URL http://www.hitomachi.city.hiroshima.jp/m-plaza/ ※内容が部変更となる場合がございますので、詳しくは同プラザまでお問い合わせください。

Pick up

川通りの命名プロジェクト

昨年12月20日プラザ1階ロビーで、平成15年度水辺の市民活動助成を受けた同プロジェクトの公開選考会が開催されました。市内3カ所の川通りの愛称を公募したところ、小学生や社会人などから998枚の命名案が集まりました。「愛着のもてる名前」を目指してワークショップ形式で候補を絞った後、まちづくり専門家を交えた最終選考会で、



親しみのわくネーミングを!

「8月6日通り」「基町POP!a(ポップ・ラ)通り」「京橋川ばた通り(京橋カフェ通り)」「明神さんの川通り」に決定されました。今後、愛称の定着に力を注ぐとのことです。

アート・ルネサンス2004

「愛がきらめきはじめる」2月14日から22日に、今年で3回目になる障害のある人の芸術作品展「アート・ルネサンス2004」が開催されました。広島県内の学校や施設から、絵画、書、陶芸、立体作品など300点以上の魅力的な作品が寄せられ、その中から「しなやかさ」「新しさ」「豊かさ」を基準に選ばれた、入選作品101点が展示されました。「描きたいから描く」「創りたいから創る」というものづくりの原点から生まれた、純粋で創造力豊かな作品の数々は、訪れた2千人を超える人々の心に感動のメッセージを投げかけたのではないのでしょうか。



子どもたちの目が輝きます

まちづくり課外授業プロジェクト講座を開催

地域の公民館で活躍している市民グループに対して行う支援講座に、今年度は沼田公民館の「子育て新サポーター」と、口田公民館の「ふるさとロマン探訪の会」の2つのグループが参加。まずは、公民館スタッフやアドバイザーと一緒に活動内容を振り返りました。

市内でも2番目に乳幼児人口が多い沼田地区で活動する3つの子育て支援グループが集まった「子育て新サポーター」は、「自分にできることをどう生かすか」「お母さん同士をつなげていくためには、などを、史跡の多い口田地区で歴史マップを作成した「ふるさとロマン探訪の会」は、「歴史の学習をしながら、もつと地域の人に知ってもらう活動をするには」などの課題を出し、今後の方向性を探りました。



市民企画講座 ビデオ映像制作講座を開催

この講座を通してパワーアップした2つのグループの今後の活躍が期待されます。10～80代の幅広い年代の受講生が、映像の歴史や構成、カメラワークなどを学び、実際にビデオ撮影したものをパソコンで編集作業を行う、全6回の講座を受講しました。「撮りためた活動の記録をまとめたい」「団体の活動の記録を上手にビデオに収めたい」「将来映像の世界に進みたい」など、受講生それぞれの思いを大切にしたい指導を、ドキュメンタリー映画を撮り続けている青原さとし監督から受けました。

今後、地域や市民活動などでその技術を生かし、広島市の活動が映像記録として残り、伝えられることを期待します。



講師の青原監督(左)

春二番! だいくさん大盛況!

2月8日、中区袋町公園で「春二番! だいくさん」が開催されました。これは、昨年のまちづくり学校受講生が「まちの賑わいを考えよう!」をテーマに創出したもので、袋町の地名の由来の、説である「大黒さん」をモチーフにしたお祭りです。今年は、まちづくり学校の修了生を含む実行委員会にNPO法人コーチスも加わり、20チームを超える参加があった「スポーツソーランコンテスト」を行うなどして、総勢約5千人の来場で賑わいました。



ソーラン踊りを競い合う「スポーツソーランコンテスト」



スタンブラリー「だいくゆうえんち」を楽しむ子どもたち

「ひと・まち広島未来づくりファンド」(ふむふ)は、市民・企業・行政等が力を合わせて、広島市のまちづくり活動を支えているという基金です。できるだけ多くの皆さまからの寄付をお願いしています。どうぞご協力ください。

〈振込先〉
広島銀行広島市役所支店
別段預金No.30000017
〈口座名義〉
公益信託広島市まちづくり活動支援基金寄付金受入口
平成15年12月～平成16年2月までにこの基金へのご寄付をいただいたのは、次の方々(敬称略・50音順)です。ご協力ありがとうございました。

〈個人2件2,000円〉
澤裕一 藤広 稔
〈職域4件5,843.2円〉
広島市環境局環境政策課 市教育委員会青少年育成部有志 市民局市民活動推進課 まちづくり市民交流プラザ
これまでの寄付金合計は、6,069,876円です。

「らしくてをゆつくり手元で読みたい!」そんなあなたへ、うれしいお知らせ。らしくて編集部から、ご希望の方に年間であらしくてをお届けします。ご希望の方は、氏名、住所、連絡先を記入し、切手640円分(160円×4回)を同封の上、あらしくて編集部までご郵送ください。

〒730-0031
広島市中区紙屋町1-2-22
広島ビル6階
(株)ガリバープロダクツ内 らしくて編集部 (☎082・240・0768)



てくてく街道散歩



らししく情報のより所てくてく特派員と巡る
街道てくてく散歩。
今日はどんな発見がありますやら…

Vol.4 安芸区矢野町町並み見学会



今回のてくてく特派員は誌面塾(昨年11月8日に開催されたらししく編集部直伝の教室)に参加した伊藤智子さんです。塾で鍛えた腕を生かし、このコーナーの記事づくりにチャレンジしていただきました。「新しい発見があり、楽しいまち歩きでした」と伊藤さんは、後日、写真を撮り直しに行くほどのこだわりよう。メモ取りも真剣です。

1月24日(土)、NPO法人日本民家再生リサイクル協会広島地区が主催する「矢野町町並み見学会」が行われました。縄文遺跡が発掘されたこともある歴史ある町・安芸区矢野地区は、戦国時代は武将・野間氏の領地、また近世では「かもじ」(女性のつけ髪や「牡蠣」の産地として栄えた町です。その名残りを今に伝える町並みを、約2時間かけて歩きました。

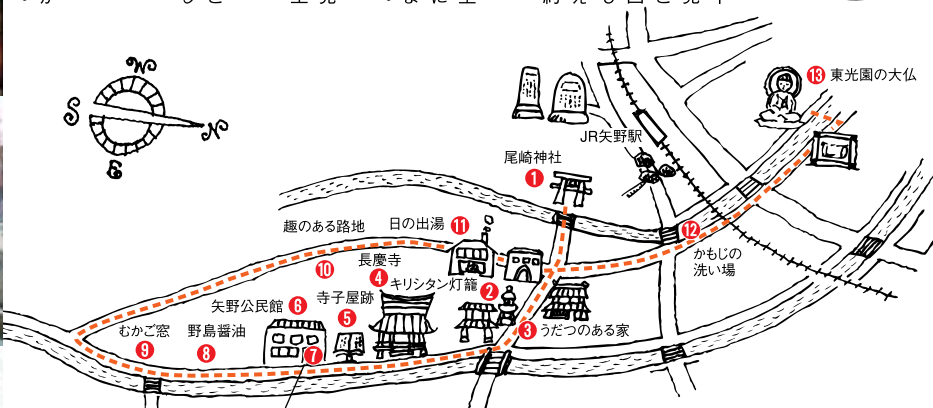
①尾崎神社
戦国武将・野間氏ゆかりの神社。江戸時代の城主香川将監が飢饉に備えて、食料を蓄えるために創始した自主的救済策「社倉法」は、広島藩により制度化され、飢えに苦しむ多くの人々を救った。

②キリシタン灯籠(藤田邸庭)
昭和14年(1939年)、藤田邸の庭から別々に発掘され、それを組み立てて再現されたという。土台の部分にマリア像が彫刻されているのが特徴。

③うだつのある家
隣家との境に作られた2階軒先の防火壁。当時これを造るには巨費がかかったため、なかなか出世しないことを「うだつが上がない」と言うように。

④長慶寺
熊野近辺まで広く檀家を持つ大きなお寺。

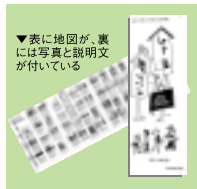
⑤寺子屋跡
長慶寺に隣接した寺子屋の跡。江戸末期に開かれ、多くの子どもが読み書き・そろばんを習った。



INFORMATION



前号「暮らしっく」のコーナーでもご紹介した茶房ぎやらりー「花野」の藤本政彦さん。現在、矢野を始めかつて栄えた瀬戸内の古い民家や町並みを再生しよう、NPO法人日本民家再生リサイクル協会広島地区の活動を展開中です。そんな町おこしに参加してみたい人は090-4141-8665(藤本)まで。



矢野公民館が平成10年(1998年)に作成した「レトロ&夢マップ」を基に歩きました。趣のある付まいやそのウチクが55カ所も紹介してある楽しいマップです。2時間では全部制覇できませんでしたが、マップにはない魅力的な古い民家も多く発見。新たなマップができる日も近い!

- ⑥矢野公民館
かつて、ここに芝居小屋&映画館「朝日座」があった。地元で出土した縄文・弥生時代の土器やかもじなどが展示してある。
- ⑦極楽橋の石
公民館の隅にひっそりと佇む、古の「極楽橋」の一部。橋を渡った先に火葬場があったことから命名。
- ⑧野島醤油
矢野に今も残る醤油屋の1つ。醤油醸造は、大正期から昭和にかけて10軒もあり盛んだった。
- ⑨むかご窓
虫籠の窓という意味を持つ、今では珍しい窓。
- ⑩趣のある路地
こんな路地がたくさん!!
- ⑪日の出湯
今も営業中の銭湯。映画の世界のよう……。
- ⑫再現されたかもじの洗い場
かもじの毛の脂落としに使われていた良質の土が矢野で採れたため、かもじの生産量は全国の約7割を占めていたそう。
- ⑬東光園の大仏
第2次大戦中、出兵兵士の子を無料で預かった元私設幼稚園。今は高さ3.3mの大仏さんだけが残っていて、自由にお参りできる。

参加者募集
街道散歩に参加したい人、もちろんてくてく特派員になりたい人も募集中!
らししく編集部まで「としこ」応募ください。

応援します! 生涯学習・ボランティア・市民活動

広島市まちづくり市民交流プラザ

土・日も
オープン
午後10時まで

●開館時間

午前9時半～午後10時

●休館日

火曜日、祝日法に規定する休日(火曜日の場合は直後の休日でない日)、12月29日～1月3日。
ただし、8月6日は開館

●交通アクセス

市内電車:「袋町」電停から徒歩約3分
バス:「袋町」バス停(広島電鉄・広島バス)から徒歩約3分
アストラムライン:「本通駅」から徒歩約6分

※駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。
なお、身障者用駐車場のみ2台分用意しています。
※自転車・バイクの方は、地下の公共駐輪場(有料)をご利用ください。

●ホームページ

<http://www.hitomachi.city.hiroshima.jp/m-plaza/>

●ひろしま情報a-ネット

<http://www.a-net.shimin.city.hiroshima.jp/>

●E-mail

m-plaza@hitomachi.city.hiroshima.jp



〒730-0036 広島市中区袋町6番36号
TEL 082 (545) 3911(代表)
TEL 082 (545) 3913(施設予約受付専用)
FAX 082 (545) 3838